

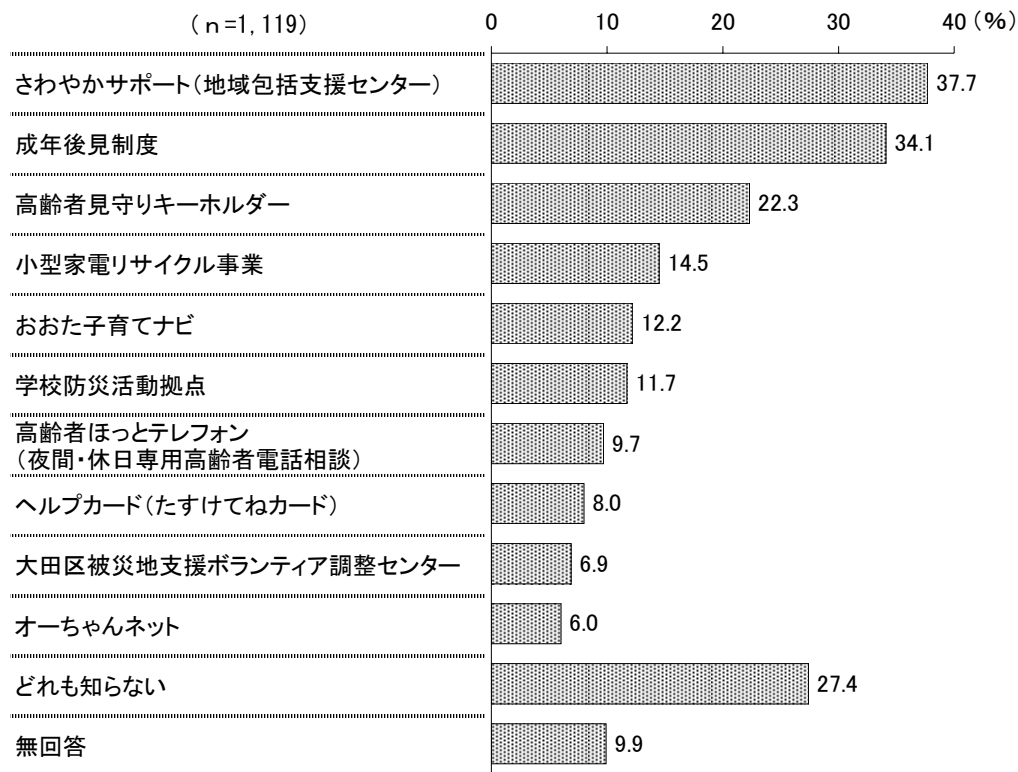
16. 区政への関心と要望

(1) 区の制度・施策・施設の認知度

◇「さわやかサポート（地域包括支援センター）」が4割近く

問 31 下記の大田区の制度、施策、施設のうち、あなたをご存知なものをすべて挙げてください。(〇はいくつでも)

図 16-1-1



区の制度、施策、施設について知っているものを聞いたところ、「さわやかサポート（地域包括支援センター）」(37.7%)が4割近くで最も高く、次いで「成年後見制度」(34.1%)、「高齢者見守りキーホルダー」(22.3%)、「小型家電リサイクル事業」(14.5%)、「おおた子育てナビ」(12.2%)などの順になっている。(図 16-1-1)

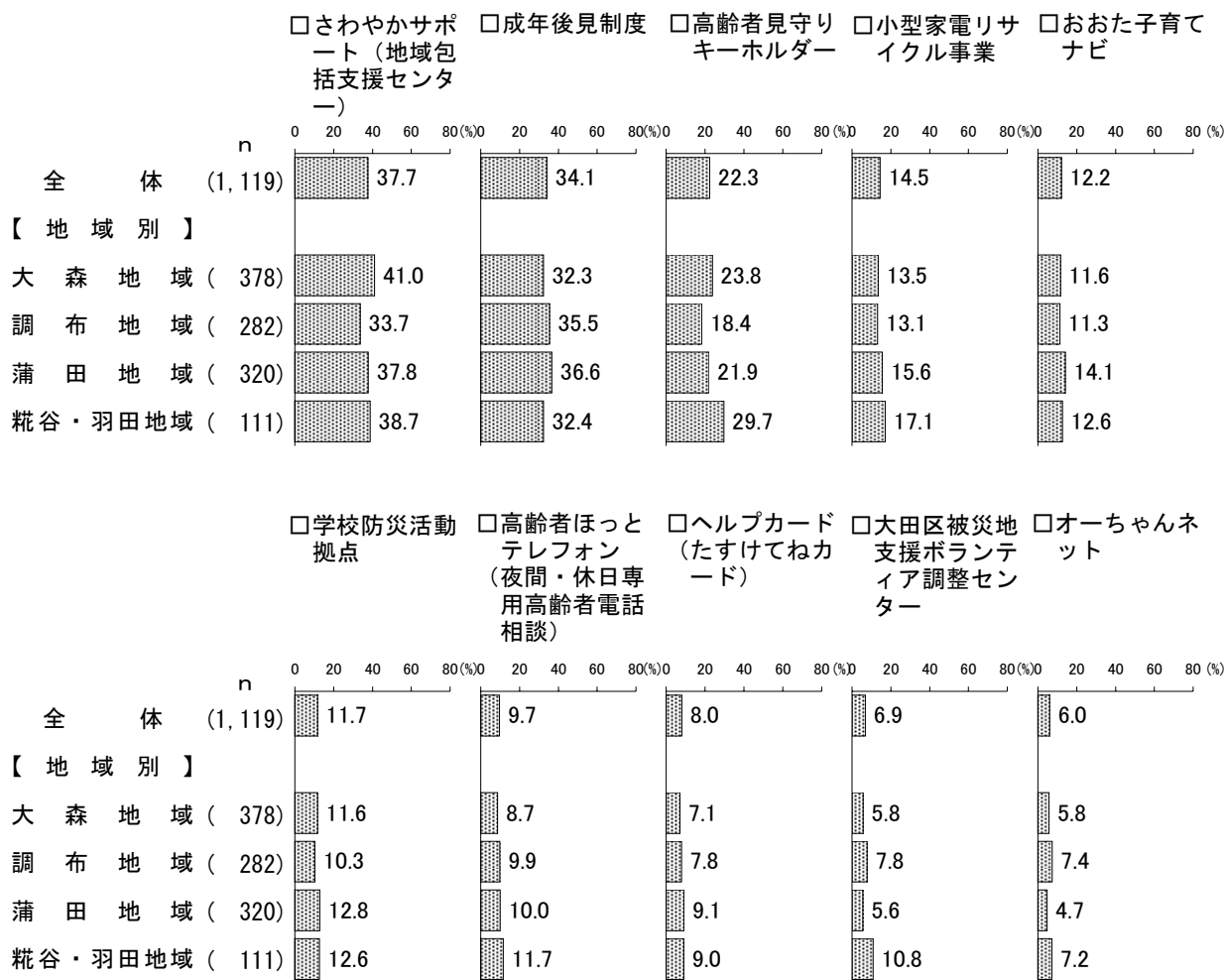
図 16-1-2 区の制度・施策・施設の認知度－性／年代別



性別で見ると、「おおた子育てナビ」は女性（16.2%）が男性（6.4%）より9.8ポイント高くなっている。

性／年代別で見ると、「さわやかサポート（地域包括支援センター）」は男女ともにおおむね年代が高くなるほど割合が高く、女性70歳以上（61.2%）で6割を超え、男性70歳以上（54.8%）で5割半ばと高くなっている。また、「成年後見制度」は女性50代（49.1%）で約5割、「高齢者見守りキーホルダー」は女性70歳以上（48.9%）で5割近くと高くなっている。（図16-1-2）

図 16-1-3 区の制度・施策・施設の認知度—地域別



地域別でみると、「さわやかサポート（地域包括支援センター）」は大森地域（41.0%）で4割を超え、「高齢者見守りキーホルダー」は糀谷・羽田地域（29.7%）で3割と高くなっている。

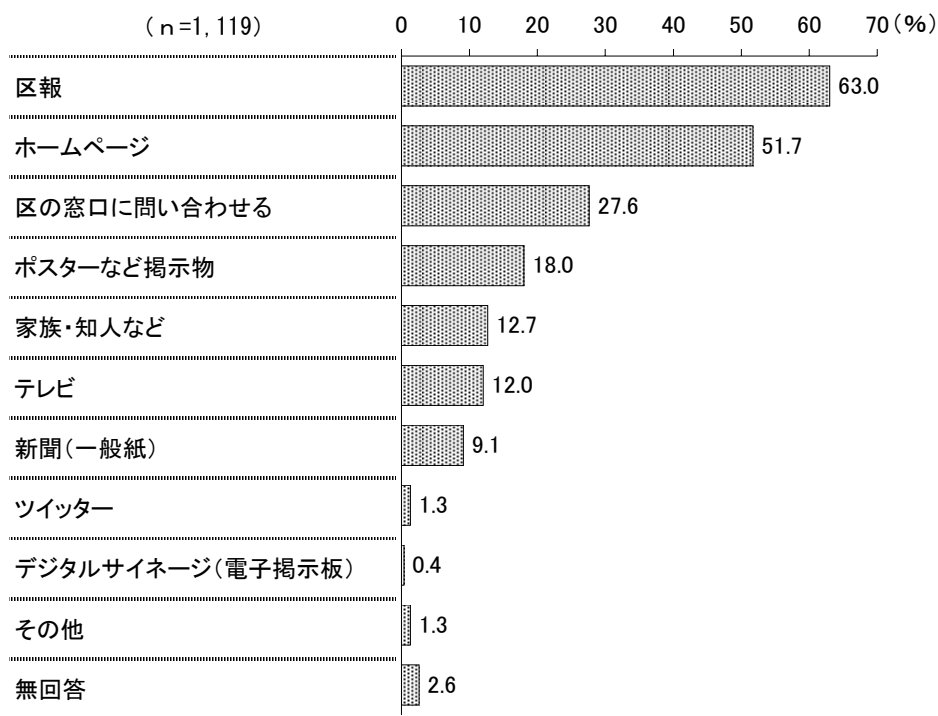
（図16-1-3）

(2) 区の情報を知るために利用する媒体

◇「区報」が6割を超える

問 32 あなたは、大田区の制度、施策、施設などの区の情報を知りたいとき、何を利用しますか。(〇はいくつでも)

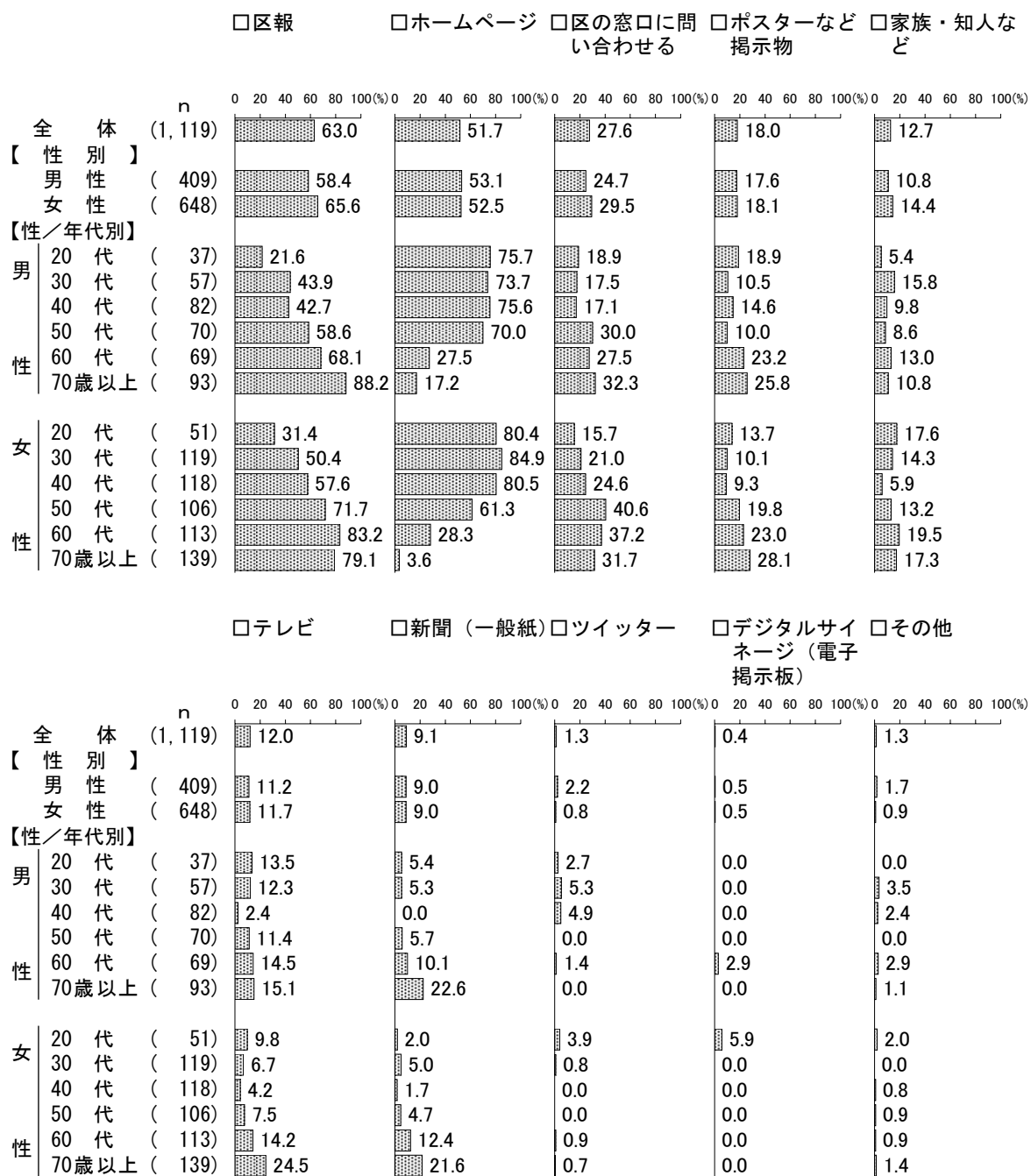
図 16-2-1



区の制度、施策、施設などの区の情報を知りたいとき、何を利用するか聞いたところ、「区報」(63.0%)が6割を超え最も高く、次いで「ホームページ」(51.7%)、「区の窓口にお問い合わせる」(27.6%)、「ポスターなど掲示物」(18.0%)、「家族・知人など」(12.7%)などの順になっている。

(図 16-2-1)

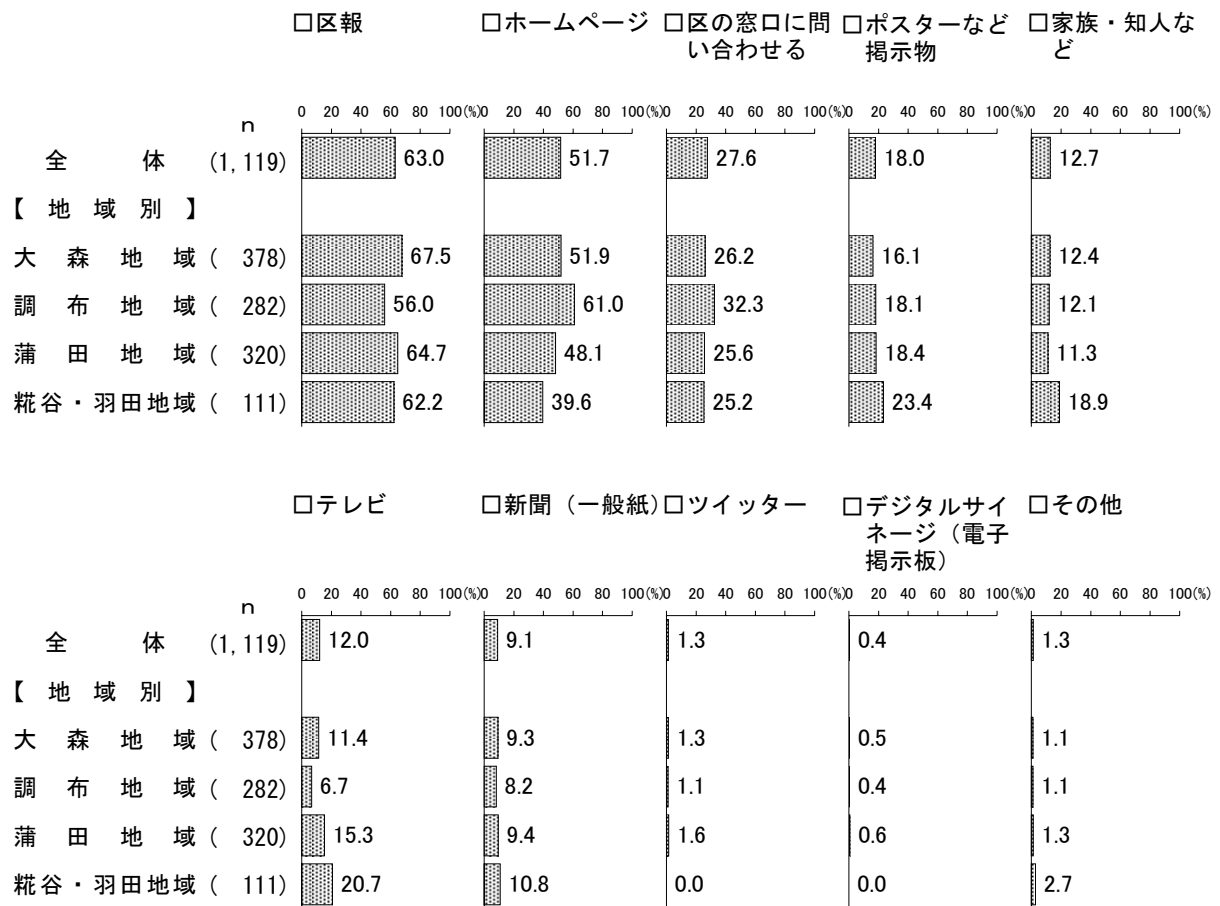
図 16-2-2 区の情報を知るために利用する媒体—性／年代別



性別でみると、「区報」は女性（65.6%）が男性（58.4%）より7.2ポイント高くなっている。
 性／年代別でみると、「区報」は男女ともにおおむね年代が高くなるほど割合が高く、男性70歳以上（88.2%）で9割近くと高くなっている。また、「ホームページ」は女性30代（84.9%）で8割半ば、「区の窓口にお問い合わせ」は女性50代（40.6%）で約4割と高くなっている。

(図16-2-2)

図 16-2-3 区の情報を知るために利用する媒体—地域別



地域別でみると、「区報」は大森地域(67.5%)で7割近く、「ホームページ」は調布地域(61.0%)で6割を超え高くなっている。また、「区の窓口にお問い合わせ」は調布地域(32.3%)で3割を超え、「ポスターなど掲示物」は糎谷・羽田地域(23.4%)で2割を超え高くなっている。

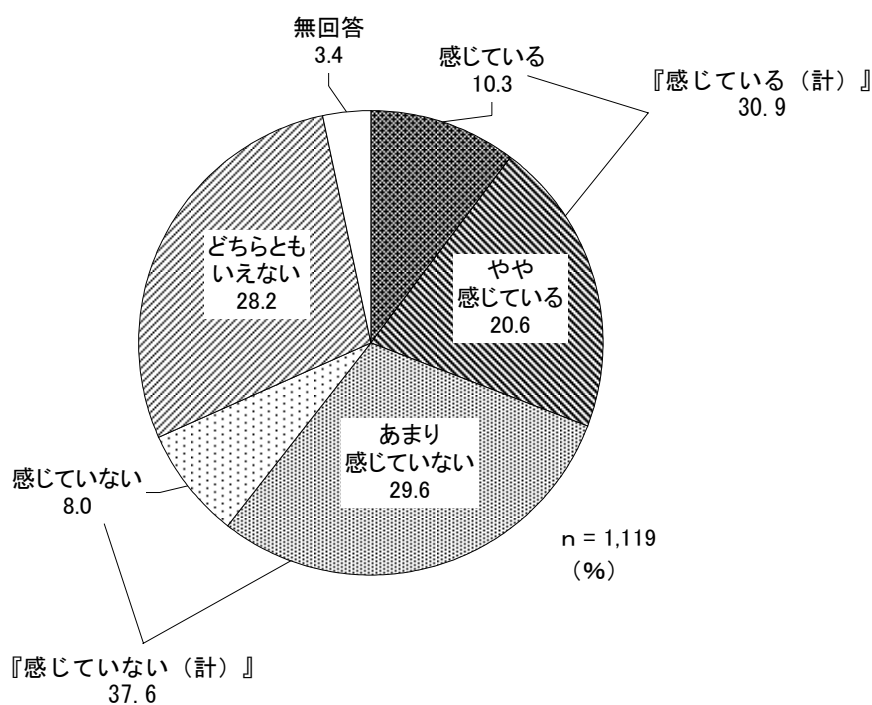
(図16-2-3)

(3) 区の情報公開

◇「感じている」と「やや感じている」を合わせた『感じている（計）』は約3割

問 33 あなたは、区政情報が適切に公開されていると感じていますか。（○は1つだけ）

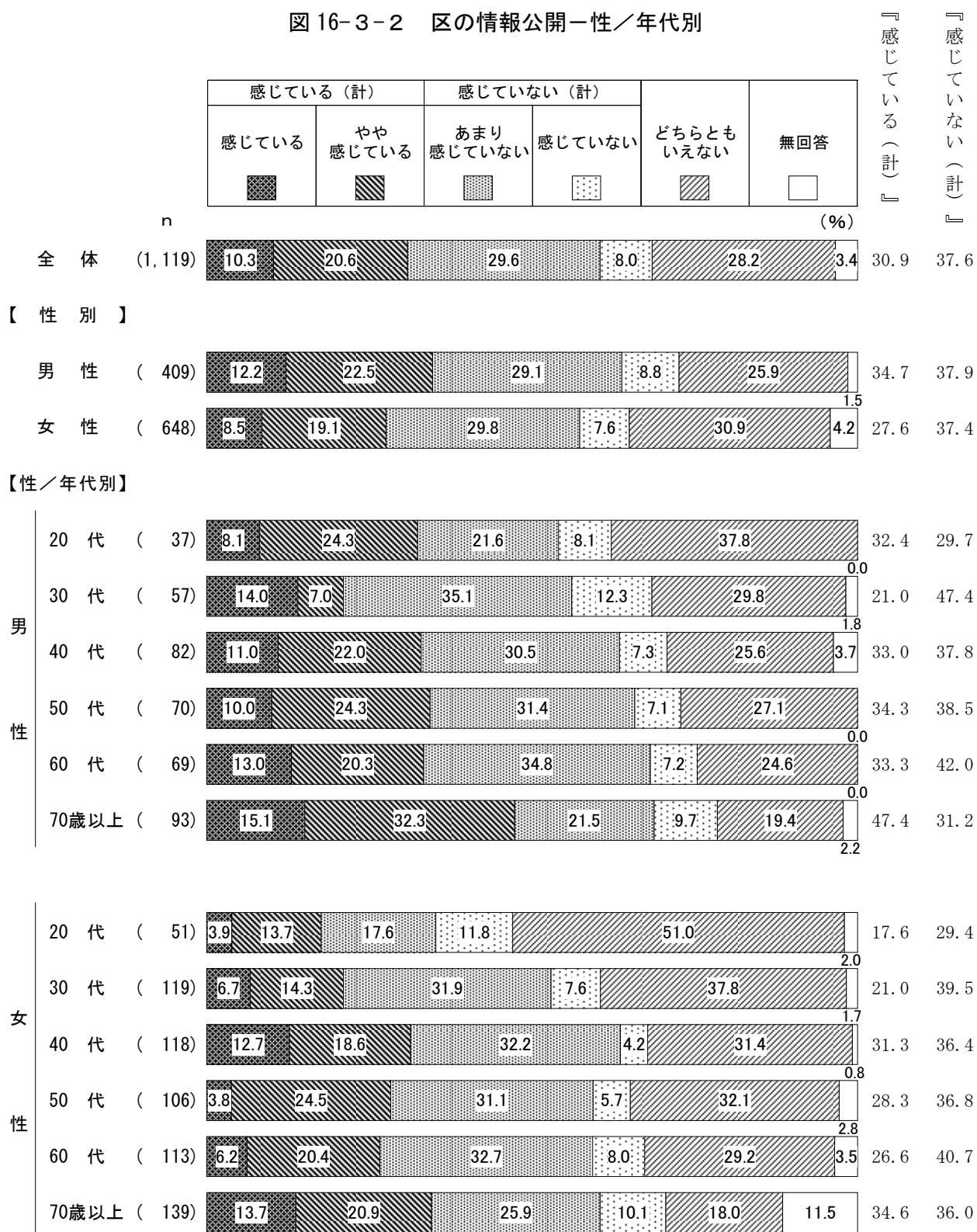
図 16-3-1



区政情報が適切に公開されていると感じるか聞いたところ、「感じている」（10.3%）と「やや感じている」（20.6%）を合わせた『感じている（計）』（30.9%）は約3割となっている。一方、「あまり感じていない」（29.6%）と「感じていない」（8.0%）を合わせた『感じていない（計）』（37.6%）は4割近くとなっている。また、「どちらともいえない」（28.2%）は3割近くとなっている。

（図 16-3-1）

図 16-3-2 区の情報公開一性／年代別

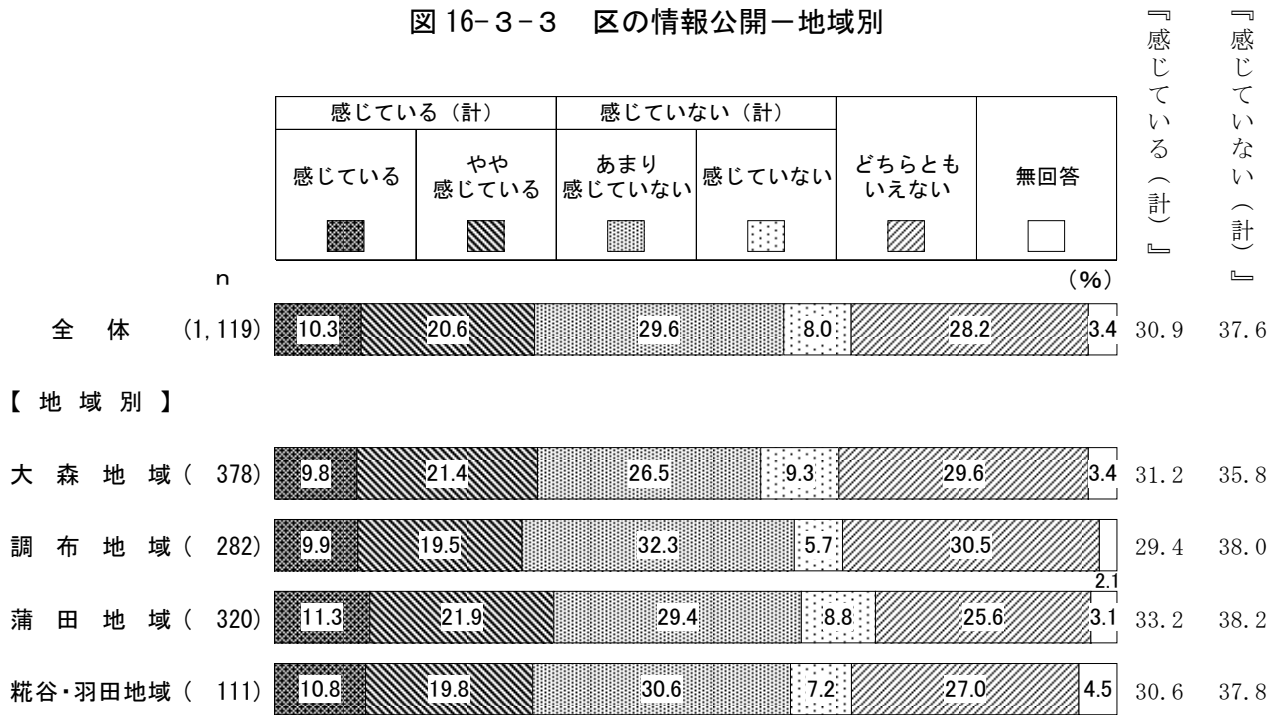


性別で見ると、『感じている (計)』は男性 (34.7%) が女性 (27.6%) より7.1ポイント高くなっている。

性／年代別で見ると、『感じている (計)』は男性70歳以上 (47.4%) で5割近くと高くなっている。一方、『感じていない (計)』は男性30代 (47.4%) で5割近くと高くなっている。

(図16-3-2)

図 16-3-3 区の情報公開—地域別



地域別でみると、『感じている（計）』は蒲田地域（33.2%）と大森地域（31.2%）で3割を超え高くなっている。（図16-3-3）

(4) 区政への参画状況

◇参画したことが「ある」は“区長選挙・区議会議員選挙での投票”で7割半ば

問 34 あなたは、今までに下記の区政に参画したことがありますか。(○はどちらか1つ)

図 16-4-1 区政への参画状況

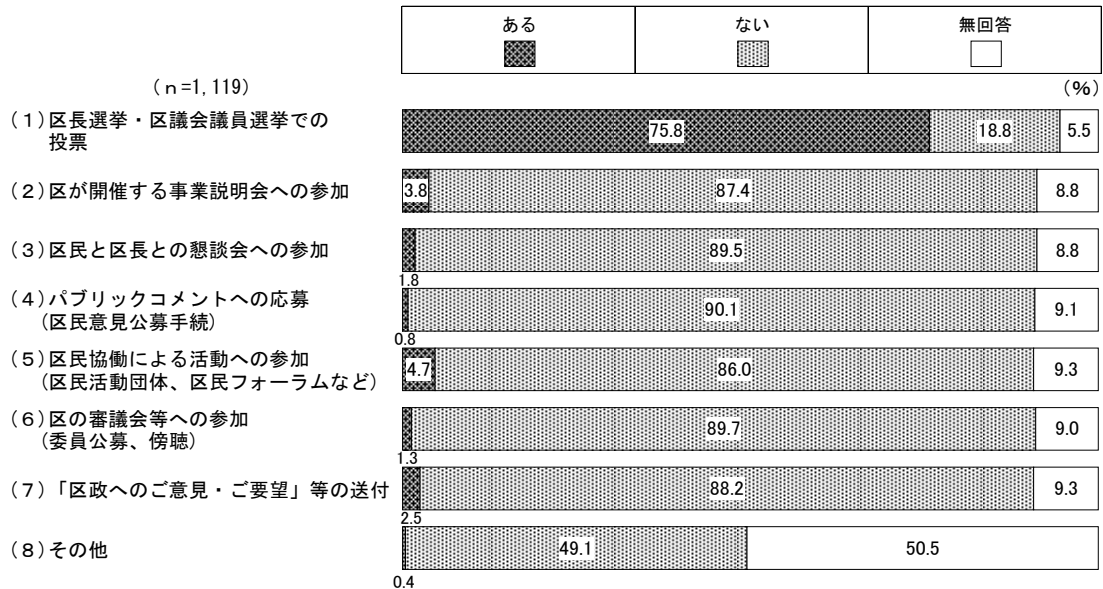
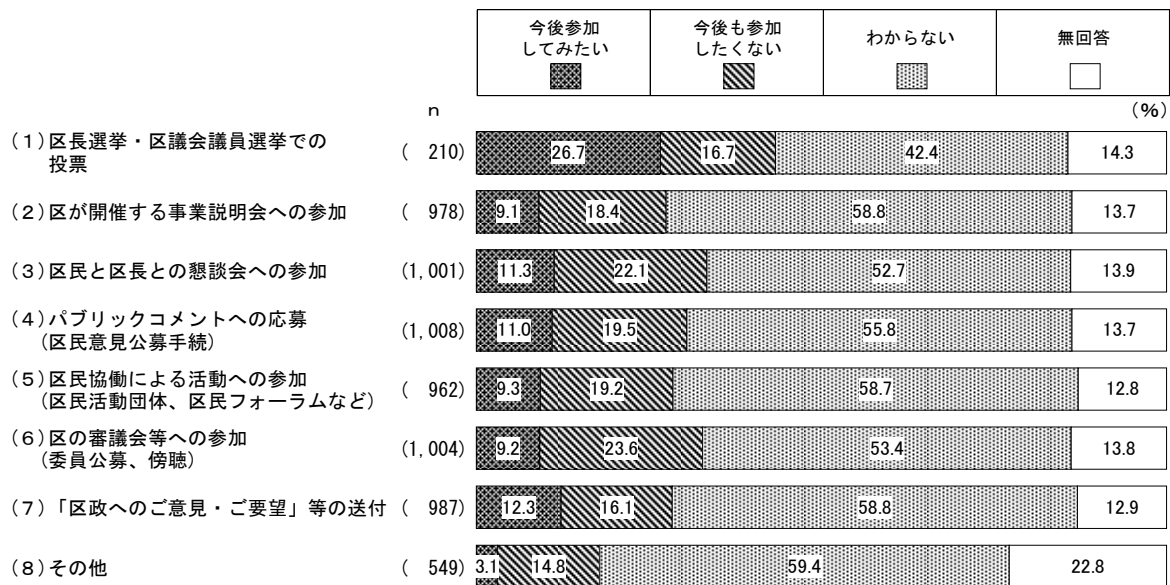


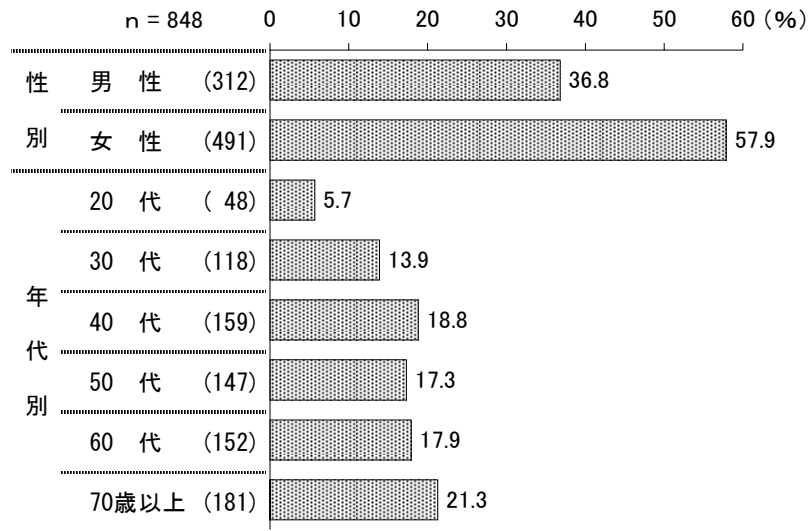
図 16-4-2 今後の参画意向



区政に参画したことがあるか聞いたところ、「ある」は“区長選挙・区議会議員選挙での投票” (75.8%) で7割半ばとなっているが、その他の全ての項目でわずかとなっている。(図 16-4-1)

参画したことが「ない」人に、今後の参画意向を聞いたところ、「今後参加してみたい」は“区長選挙・区議会議員選挙での投票” (26.7%) で3割近くとなっている。一方、「今後も参加したくない」は“区の審議会等への参加 (委員公募、傍聴)” (23.6%) と“区民と区長との懇談会への参加” (22.1%) で2割を超えている。(図 16-4-2)

図 16-4-3 区政への参画状況—参画したことが「ある」と答えた人の性別、年代別
【(1) 区長選挙・区議会議員選挙での投票】

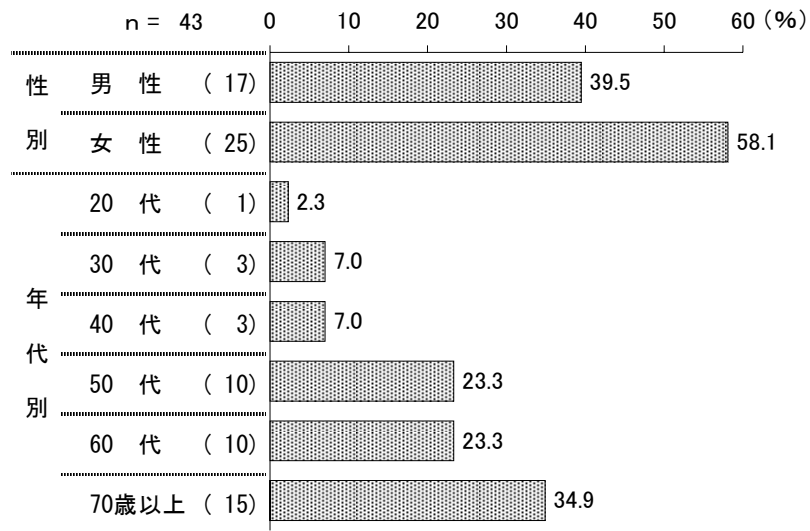


“区長選挙・区議会議員選挙での投票”で「ある」と答えた人（848人）の性別をみると、女性（57.9%）が男性（36.8%）より21.1ポイント高くなっている。

年代別でみると、「ある」と答えた人は70歳以上（21.3%）で2割を超え高くなっている。

（図16-4-3）

図 16-4-4 区政への参画状況—参画したことが「ある」と答えた人の性別、年代別
【(2) 区が開催する事業説明会への参加】

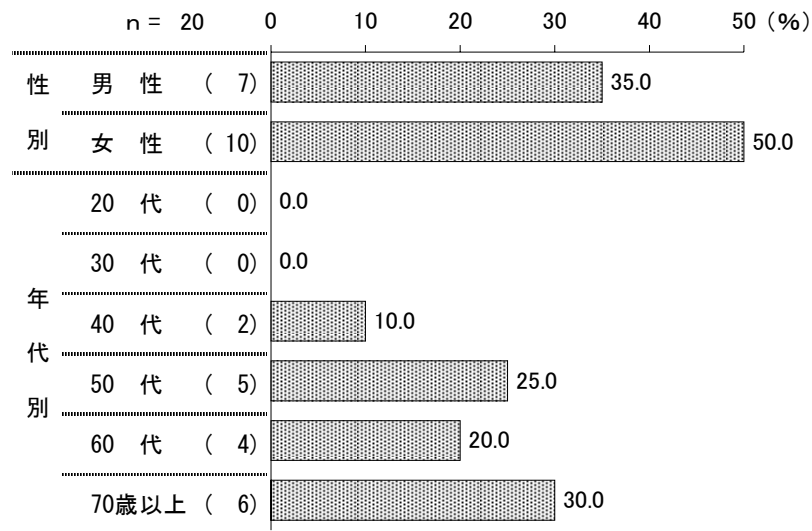


“区が開催する事業説明会への参加”で「ある」と答えた人（43人）の性別をみると、女性（58.1%）が男性（39.5%）より18.6ポイント高くなっている。

年代別でみると、「ある」と答えた人は70歳以上（34.9%）で3割半ばと高くなっている。

（図16-4-4）

図 16-4-5 区政への参画状況—参画したことが「ある」と答えた人の性別、年代別
【(3) 区民と区長との懇談会への参加】

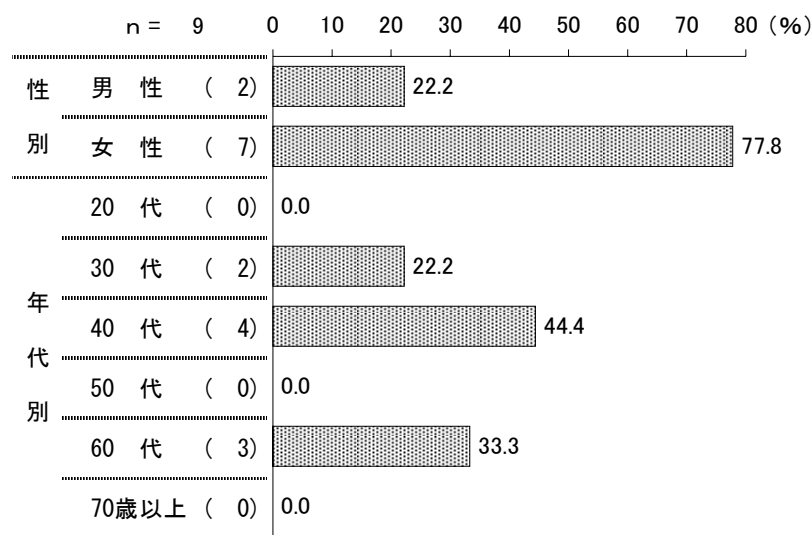


“区民と区長との懇談会への参加”で「ある」と答えた人(20人)の性別をみると、女性(50.0%)が男性(35.0%)より15.0ポイント高くなっている。

年代別でみると、「ある」と答えた人は70歳以上(30.0%)で3割と高くなっている。

(図16-4-5)

図 16-4-6 区政への参画状況—参画したことが「ある」と答えた人の性別、年代別
【(4) パブリックコメントへの応募(区民意見公募手続)】

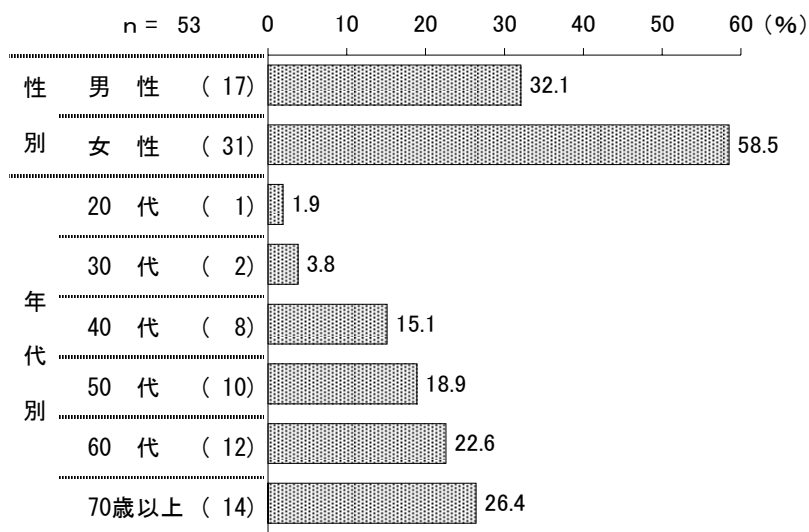


“パブリックコメントへの応募(区民意見公募手続)”で「ある」と答えた人(9人)の性別をみると、女性(77.8%)が男性(22.2%)より55.6ポイント高くなっている。

年代別でみると、「ある」と答えた人は40代(44.4%)で4割半ばと高くなっている。

(図16-4-6)

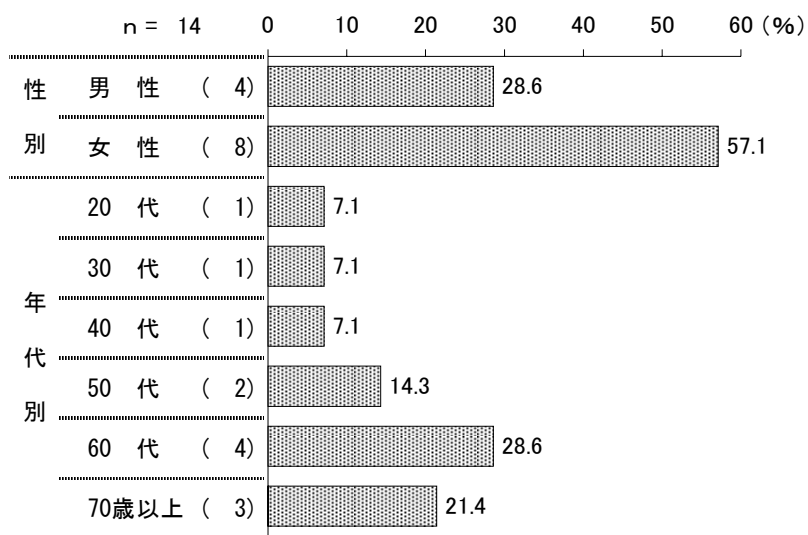
図16-4-7 区政への参画状況—参画したことが「ある」と答えた人の性別、年代別
【(5) 区民協働による活動への参加（区民活動団体、区民フォーラムなど）】



“区民協働による活動への参加（区民活動団体、区民フォーラムなど）”で「ある」と答えた人（53人）の性別をみると、女性（58.5%）が男性（32.1%）より26.4ポイント高くなっている。年代別でみると、「ある」と答えた人は70歳以上（26.4%）で2割半ばと高くなっている。

（図16-4-7）

図16-4-8 区政への参画状況—参画したことが「ある」と答えた人の性別、年代別
【(6) 区の審議会等への参加（委員公募、傍聴）】

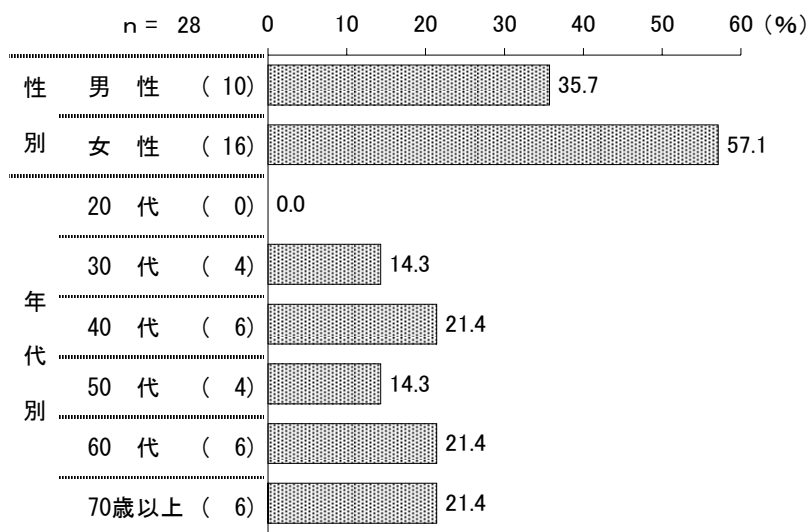


“区の審議会等への参加（委員公募、傍聴）”で「ある」と答えた人（14人）の性別をみると、女性（57.1%）が男性（28.6%）より28.5ポイント高くなっている。

年代別でみると、「ある」と答えた人は60代（28.6%）で3割近くと高くなっている。

（図16-4-8）

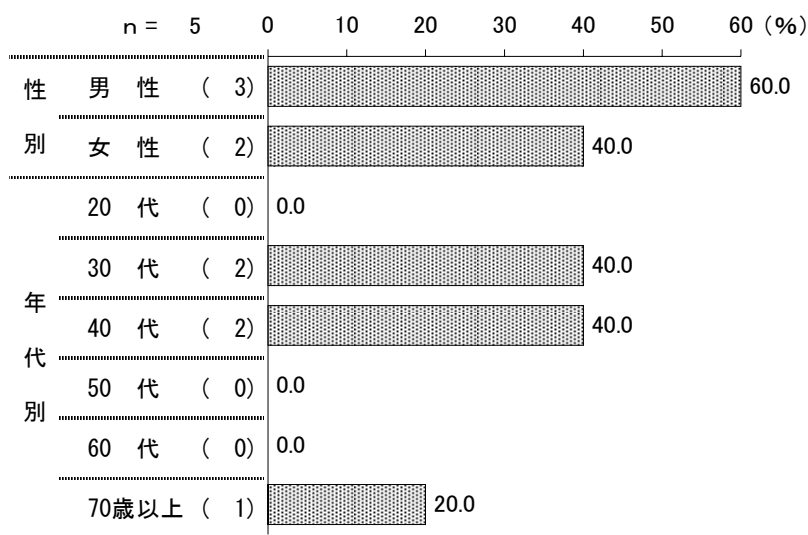
図16-4-9 区政への参画状況—参画したことが「ある」と答えた人の性別、年代別
【(7)「区政へのご意見・ご要望」等の送付】



“「区政へのご意見・ご要望」等の送付”で「ある」と答えた人（28人）の性別をみると、女性（57.1%）が男性（35.7%）より21.4ポイント高くなっている。

年代別でみると、「ある」と答えた人は40代、60代、70歳以上（いずれも21.4%）で2割を超え高くなっている。（図16-4-9）

図16-4-10 区政への参画状況—参画したことが「ある」と答えた人の性別、年代別
【(8) その他】

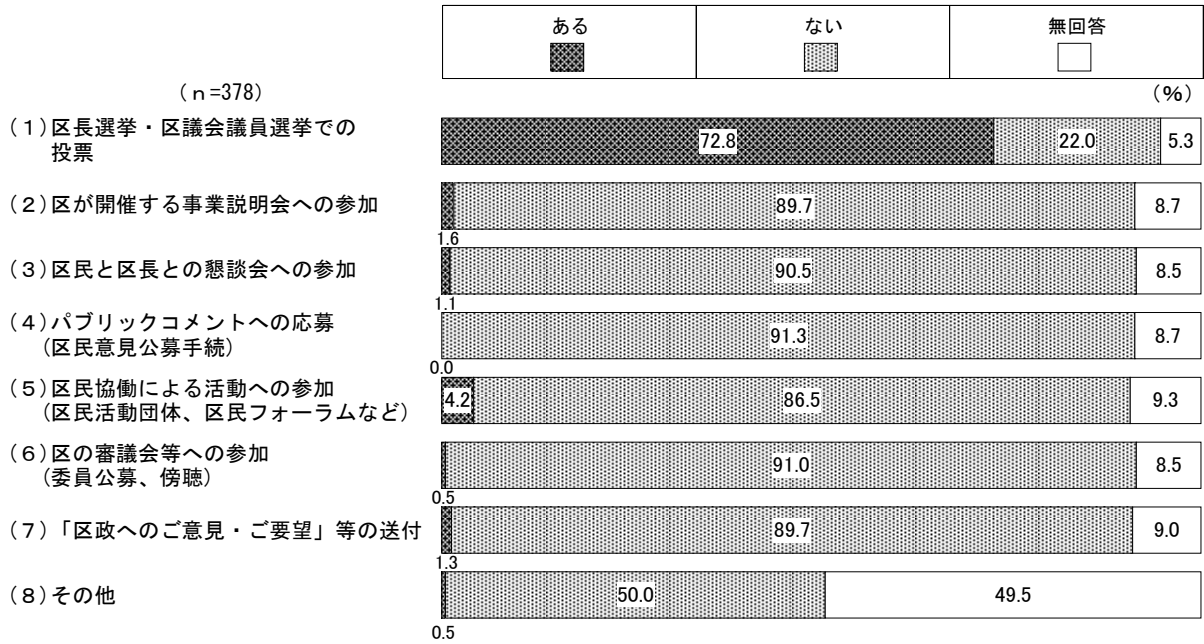


“その他”で「ある」と答えた人（5人）の性別をみると、男性（60.0%）が女性（40.0%）より20.0ポイント高くなっている。

年代別でみると、「ある」と答えた人は30代と40代（ともに40.0%）で4割と高くなっている。

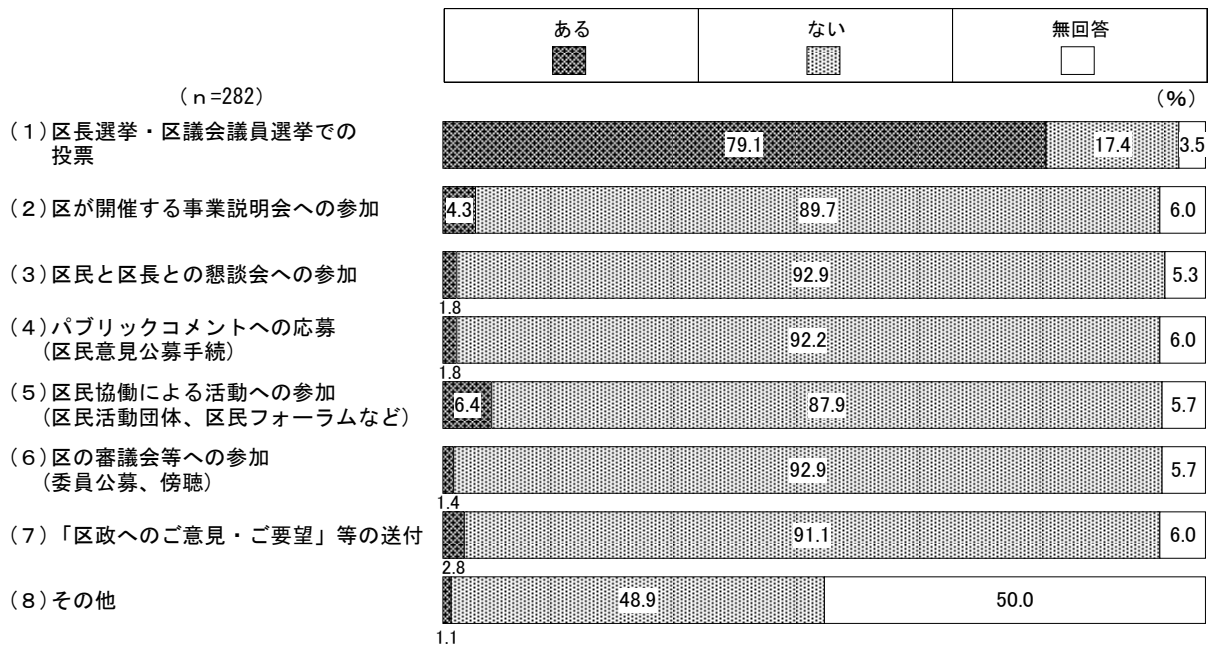
（図16-4-10）

図 16-4-11 区政への参画状況—地域別【大森地域】



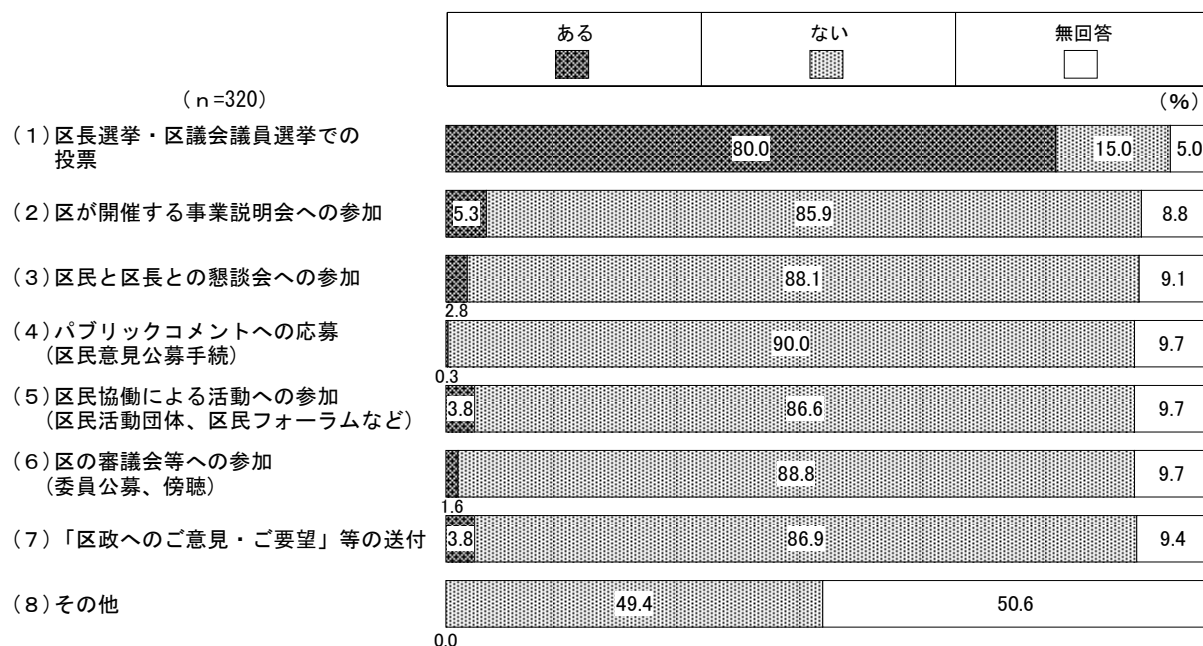
区政への参画状況を“大森地域”でみると、「ある」は“区長選挙・区議会議員選挙での投票”(72.8%)で7割を超えているが、その他の全ての項目でわずかとなっている。(図16-4-11)

図 16-4-12 区政への参画状況—地域別【調布地域】



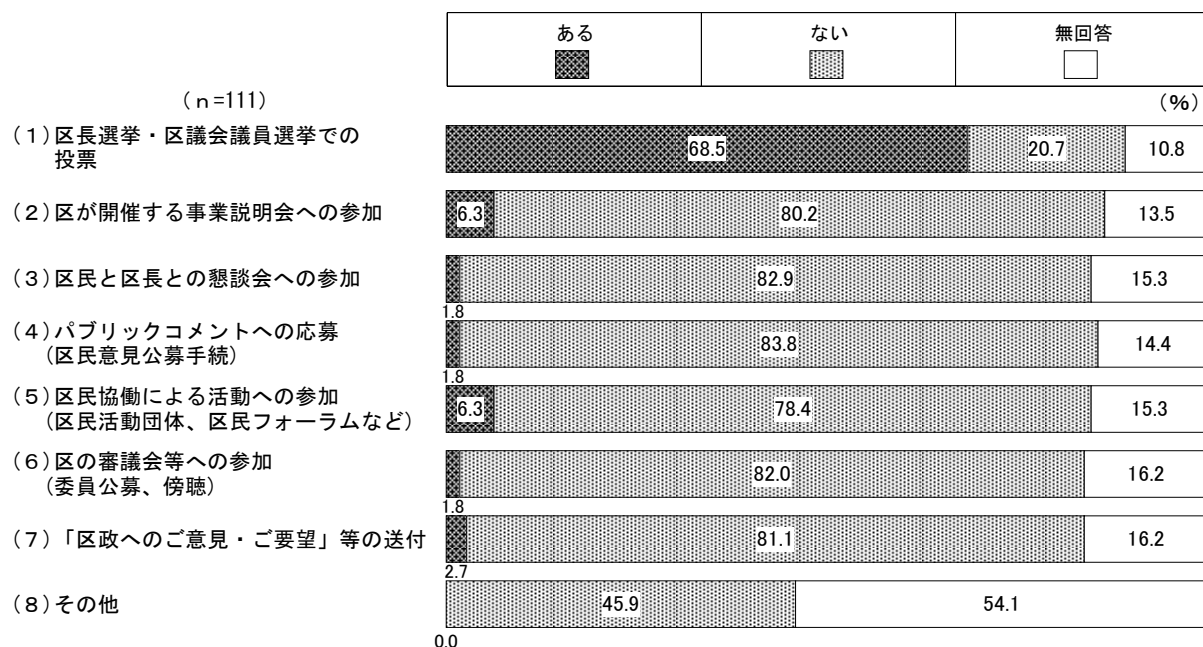
区政への参画状況を“調布地域”でみると、「ある」は“区長選挙・区議会議員選挙での投票”(79.1%)で約8割となっているが、その他の全ての項目で1割未満となっている。(図16-4-12)

図 16-4-13 区政への参画状況—地域別【蒲田地域】



区政への参画状況を“蒲田地域”で見ると、「ある」は“区長選挙・区議会議員選挙での投票”（80.0%）で8割となっているが、その他の全ての項目で1割未満となっている。（図16-4-13）

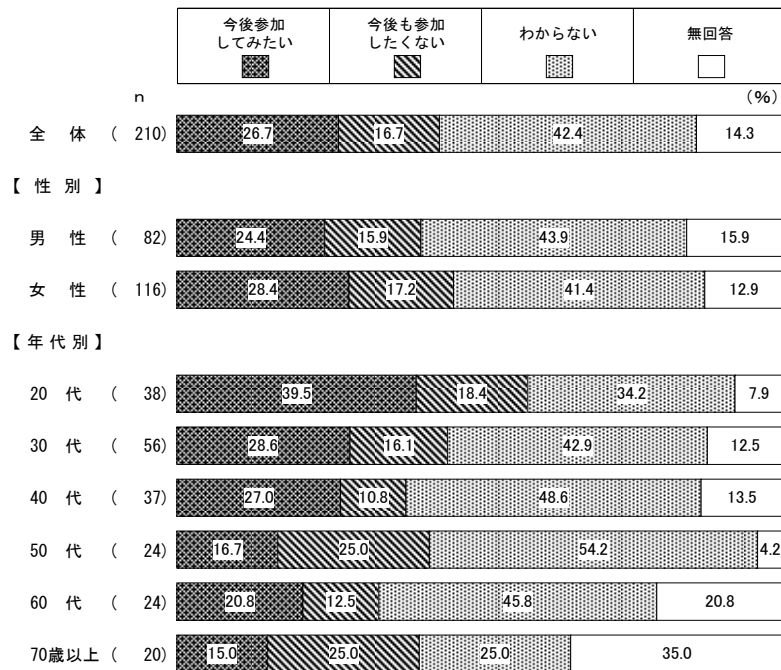
図 16-4-14 区政への参画状況—地域別【糀谷・羽田地域】



区政への参画状況を“糀谷・羽田地域”で見ると、「ある」は“区長選挙・区議会議員選挙での投票”（68.5%）で7割近くとなっているが、その他の全ての項目で1割未満となっている。

（図16-4-14）

図16-4-15 今後の参画意向—性別、年代別【(1) 区長選挙・区議会議員選挙での投票】

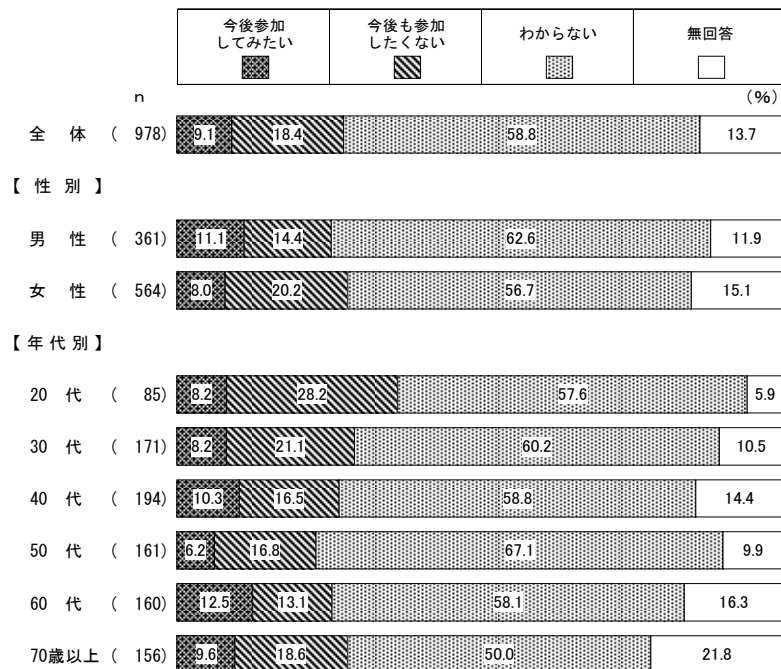


区政に参画したことが「ない」人の、“区長選挙・区議会議員選挙での投票”について今後の参画意向を性別でみると、「今後参加してみたい」は女性(28.4%)が男性(24.4%)より4.0ポイント高くなっている。

年代別でみると、「今後参加してみたい」は20代(39.5%)で4割と高くなっている。

(図16-4-15)

図16-4-16 今後の参画意向—性別、年代別【(2) 区が開催する事業説明会への参加】

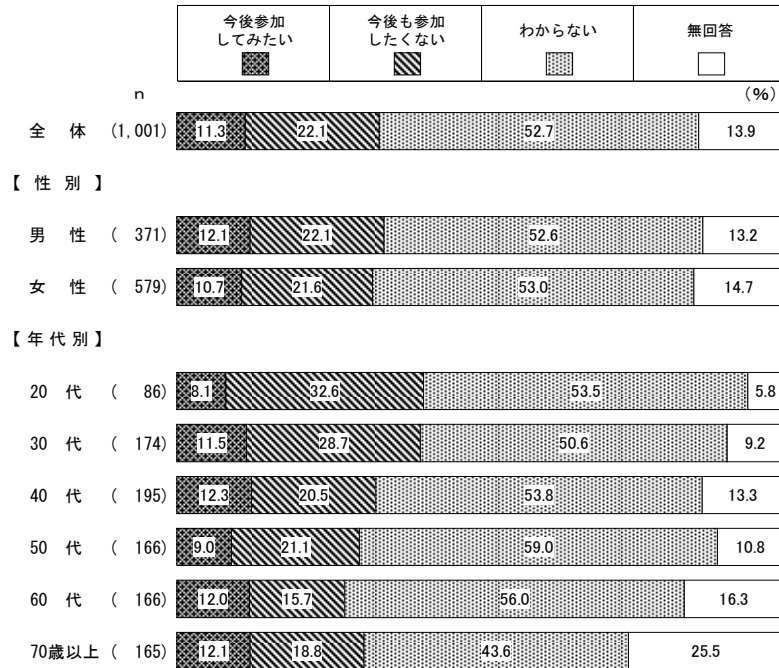


区政に参画したことが「ない」人の、“区が開催する事業説明会への参加”について今後の参画意向を性別でみると、「今後参加したくない」は女性(20.2%)が男性(14.4%)より5.8ポイント高くなっている。

年代別でみると、「今後参加してみたい」は60代(12.5%)で1割を超え高くなっている。

(図16-4-16)

図 16-4-17 今後の参画意向—性別、年代別【(3) 区民と区長との懇談会への参加】

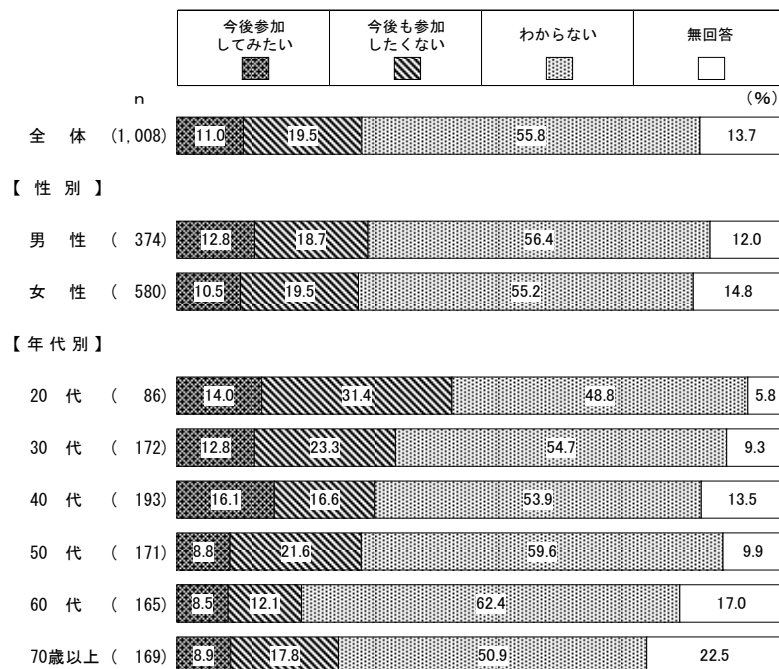


区政に参画したことが「ない」人の、“区民と区長との懇談会への参加”について今後の参画意向を性別でみると、大きな違いはみられない。

年代別でみると、「今後も参加したくない」は20代（32.6%）で3割を超え高くなっている。

(図16-4-17)

図 16-4-18 今後の参画意向—性別、年代別【(4)パブリックコメントへの応募(区民意見公募手続)】

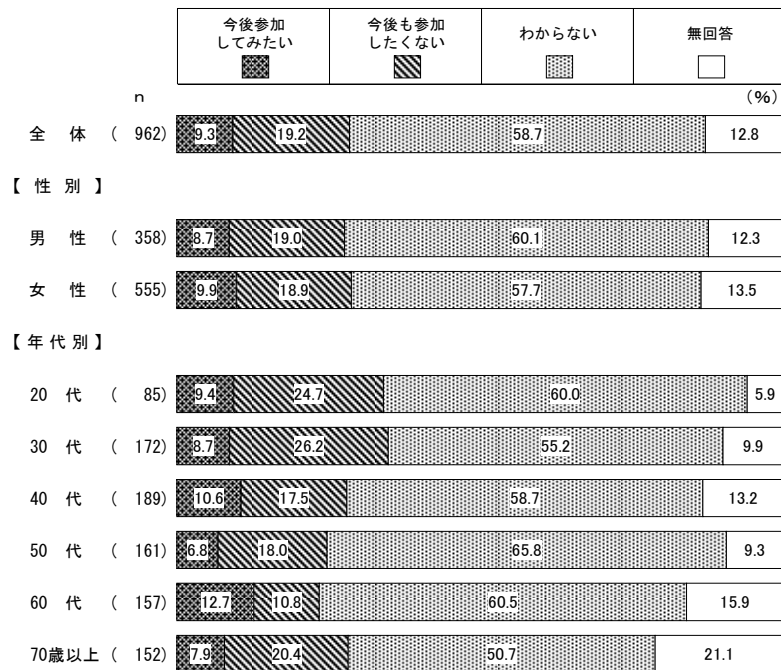


区政に参画したことが「ない」人の、“パブリックコメントへの応募(区民意見公募手続)”について今後の参画意向を性別でみると、大きな違いはみられない。

年代別でみると、「今後参加してみたい」は20代（14.0%）と40代（16.1%）で1割半ばと高くなっている。(図16-4-18)

図 16-4-19 今後の参画意向－性別、年代別

【(5) 区民協働による活動への参加（区民活動団体、区民フォーラムなど）】

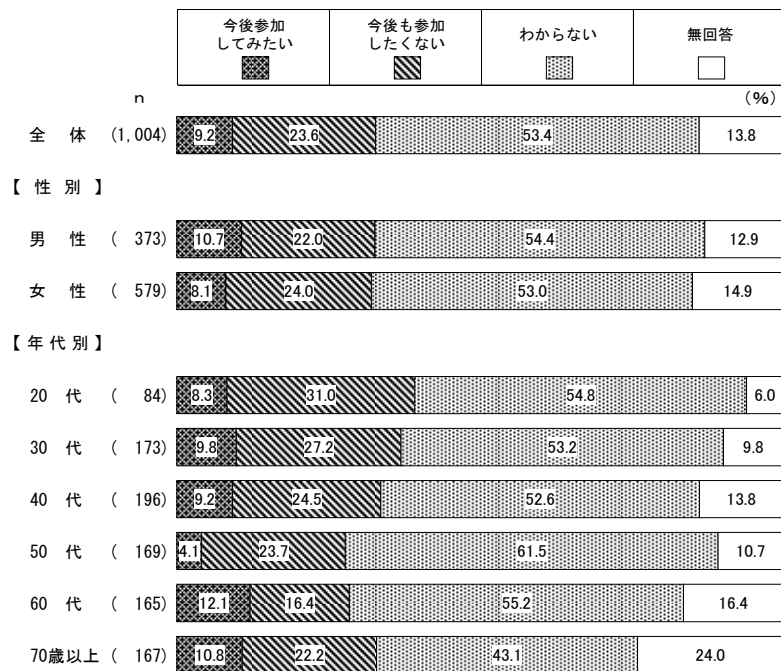


区政に参画したことが「ない」人の、“区民協働による活動への参加（区民活動団体、区民フォーラムなど）”について今後の参画意向を性別で見ると、大きな違いはみられない。

年代別で見ると、「今後参加してみたい」は60代（12.7%）で1割を超え高くなっている。

(図16-4-19)

図 16-4-20 今後の参画意向－性別、年代別【(6) 区の審議会等への参加（委員公募、傍聴）】

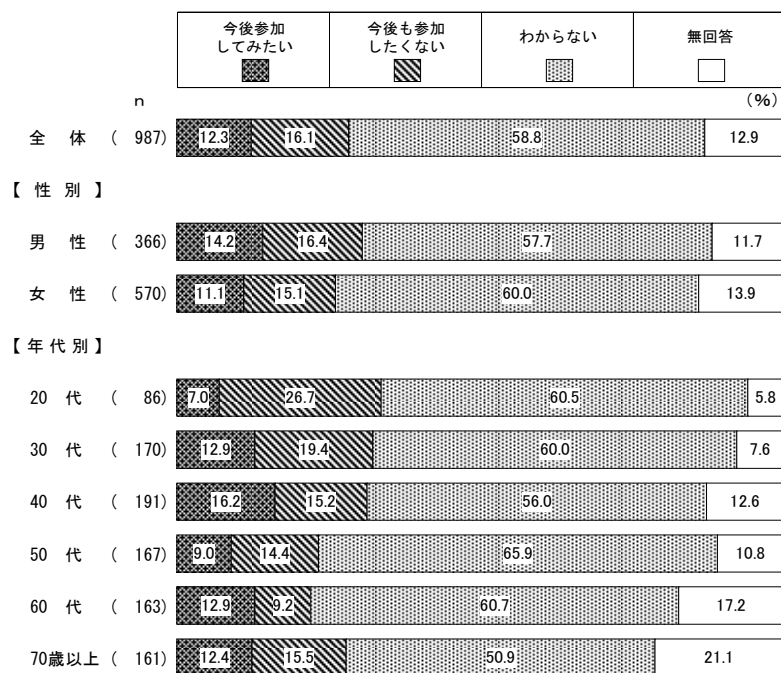


区政に参画したことが「ない」人の、“区の審議会等への参加（委員公募、傍聴）”について今後の参画意向を性別で見ると、大きな違いはみられない。

年代別で見ると、「今後参加してみたい」は60代（12.1%）で1割を超え高くなっている。

(図16-4-20)

図 16-4-21 今後の参画意向－性別、年代別【(7)「区政へのご意見・ご要望」等の送付】

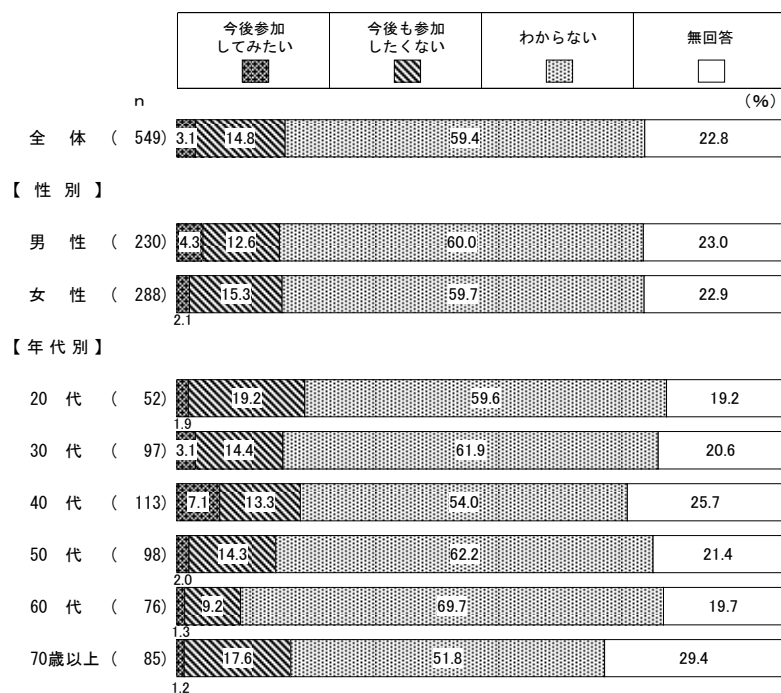


区政に参画したことが「ない」人の、“「区政へのご意見・ご要望」等の送付”について今後の参画意向を性別で見ると、「今後参加してみたい」は男性（14.2%）が女性（11.1%）より3.1ポイント高くなっている。

年代別で見ると、「今後参加してみたい」は40代（16.2%）で1割半ばと高くなっている。

(図16-4-21)

図 16-4-22 今後の参画意向－性別、年代別【(8) その他】

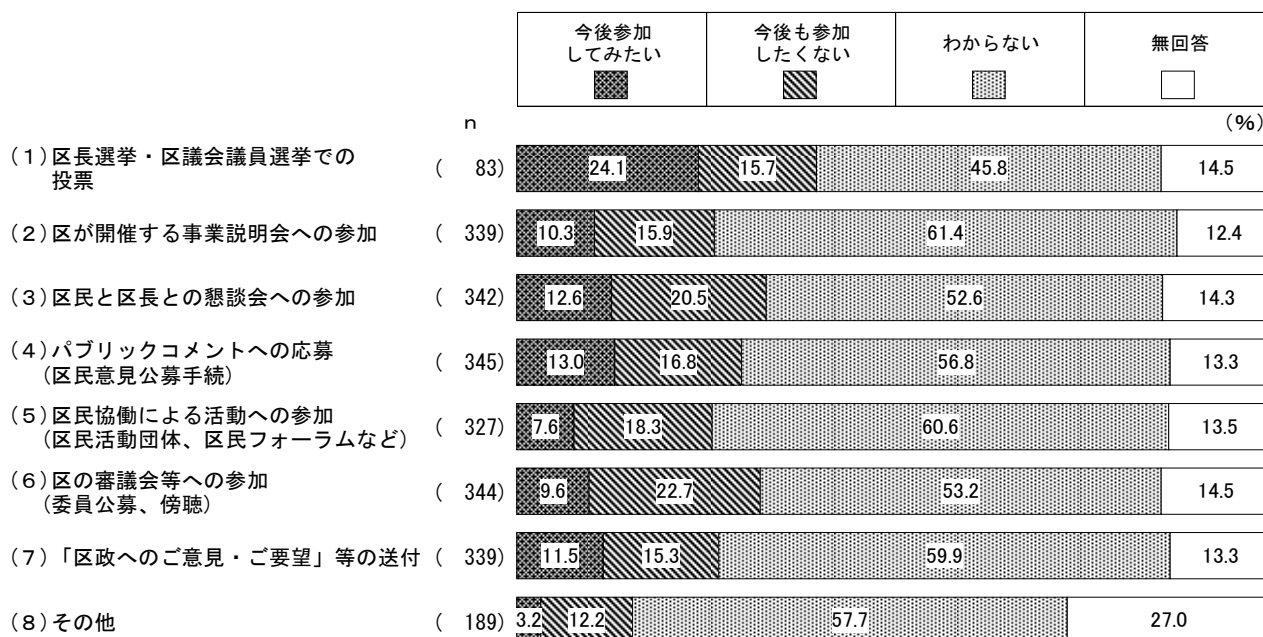


区政に参画したことが「ない」人の、“その他”について今後の参画意向を性別で見ると、大きな違いはみられない。

年代別で見ると、「今後も参加したくない」は20代（19.2%）で約2割と高くなっている。

(図16-4-22)

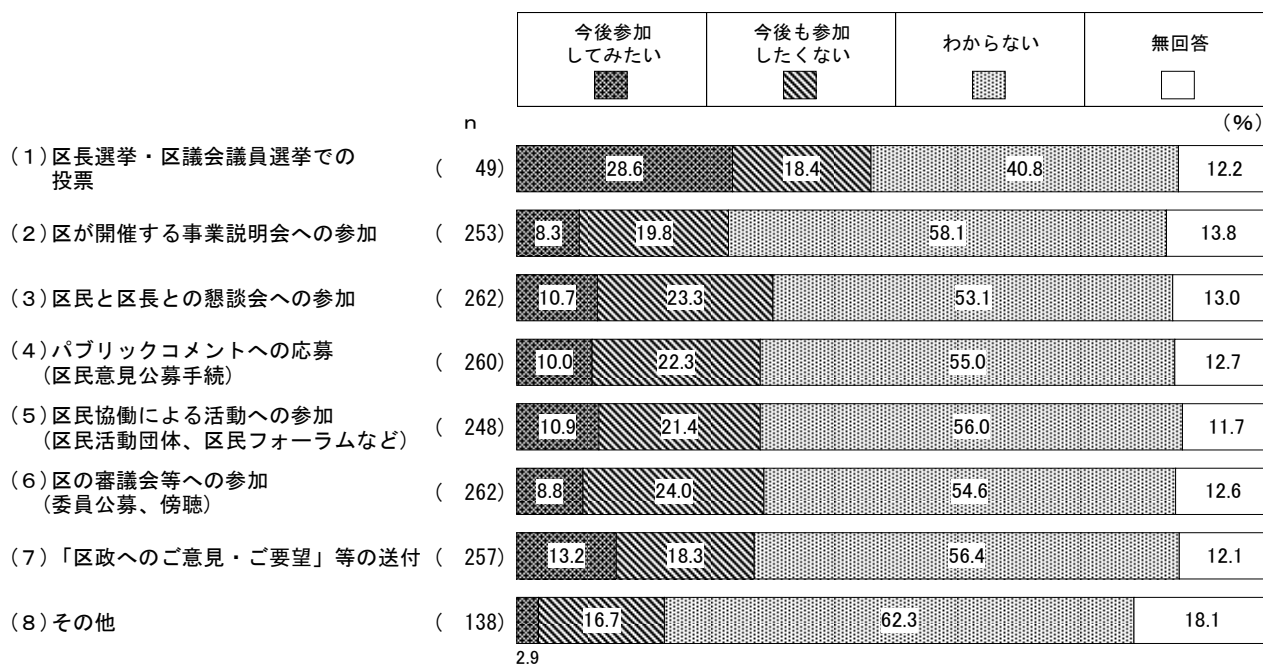
図 16-4-23 今後の参画意向—地域別【大森地域】



区政に参画したことが「ない」人の、今後の参画意向を“大森地域”でみると、「今後参加してみたい」は“区長選挙・区議会議員選挙での投票”（24.1%）で2割半ばと高くなっている。

(図 16-4-23)

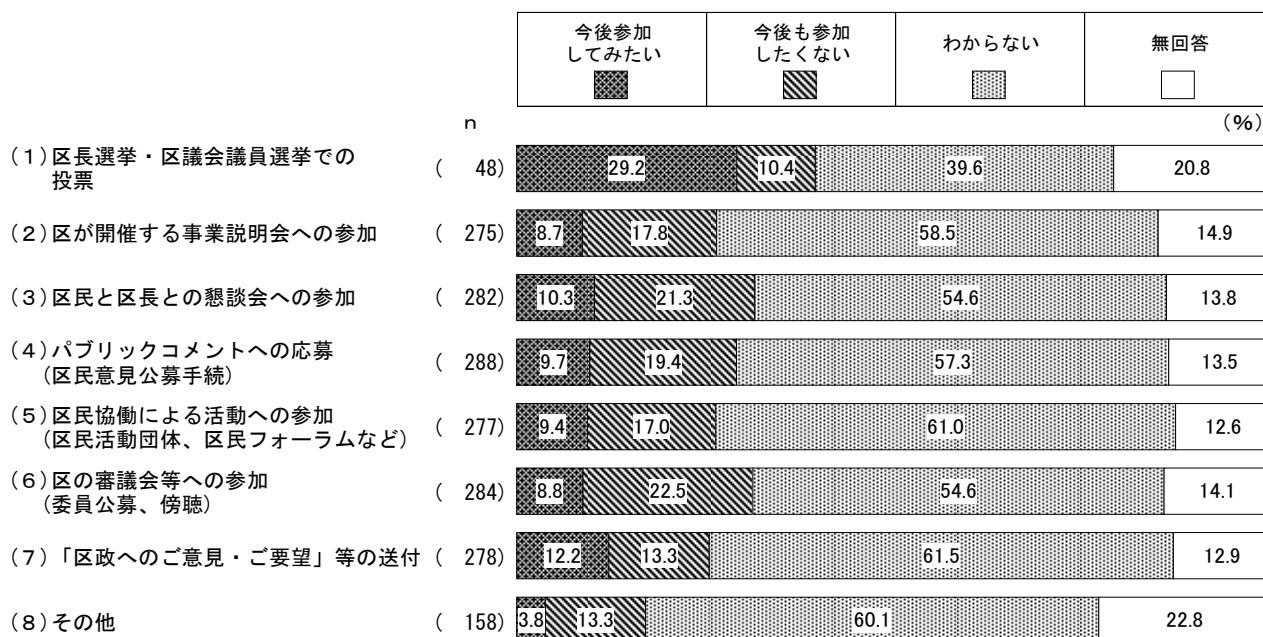
図 16-4-24 今後の参画意向—地域別【調布地域】



区政に参画したことが「ない」人の、今後の参画意向を“調布地域”でみると、「今後参加してみたい」は“区長選挙・区議会議員選挙での投票”（28.6%）で3割近くと高くなっている。

(図16-4-24)

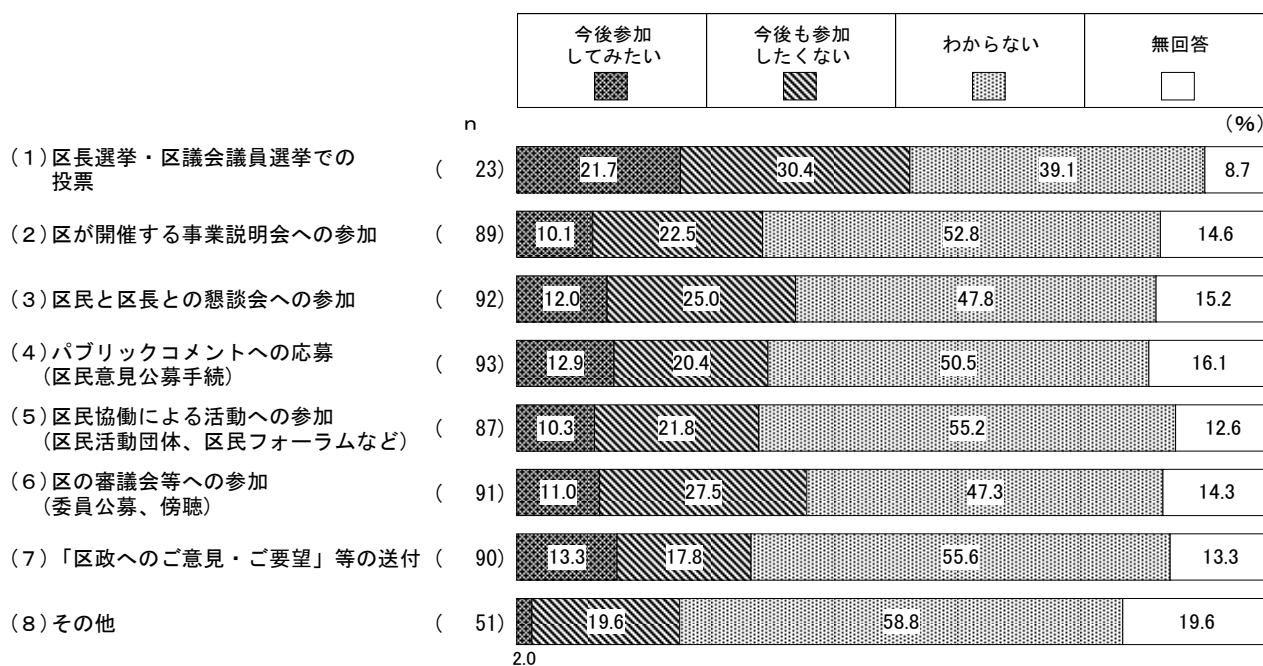
図 16-4-25 今後の参画意向—地域別【蒲田地域】



区政に参画したことが「ない」人の、今後の参画意向を“蒲田地域”で見ると、「今後参加してみたい」は“区長選挙・区議会議員選挙での投票”（29.2%）で約3割と高くなっている。

(図16-4-25)

図 16-4-26 今後の参画意向—地域別【糀谷・羽田地域】



区政に参画したことが「ない」人の、今後の参画意向を“糀谷・羽田地域”で見ると、「今後参加してみたい」は“区長選挙・区議会議員選挙での投票”（21.7%）で2割を超え高くなっている。

(図16-4-26)

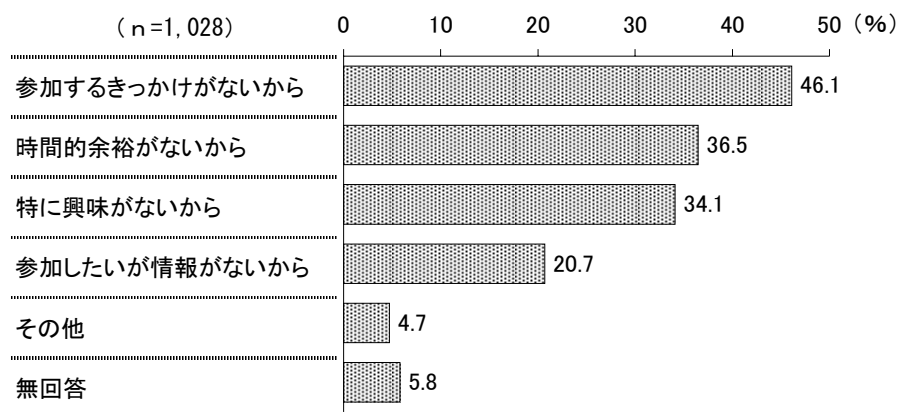
(5) 区政に参加したことがない理由

◇「参加するきっかけがないから」が4割半ば

(問 34 で、1 つでも「参加したことがない」と回答した方に)

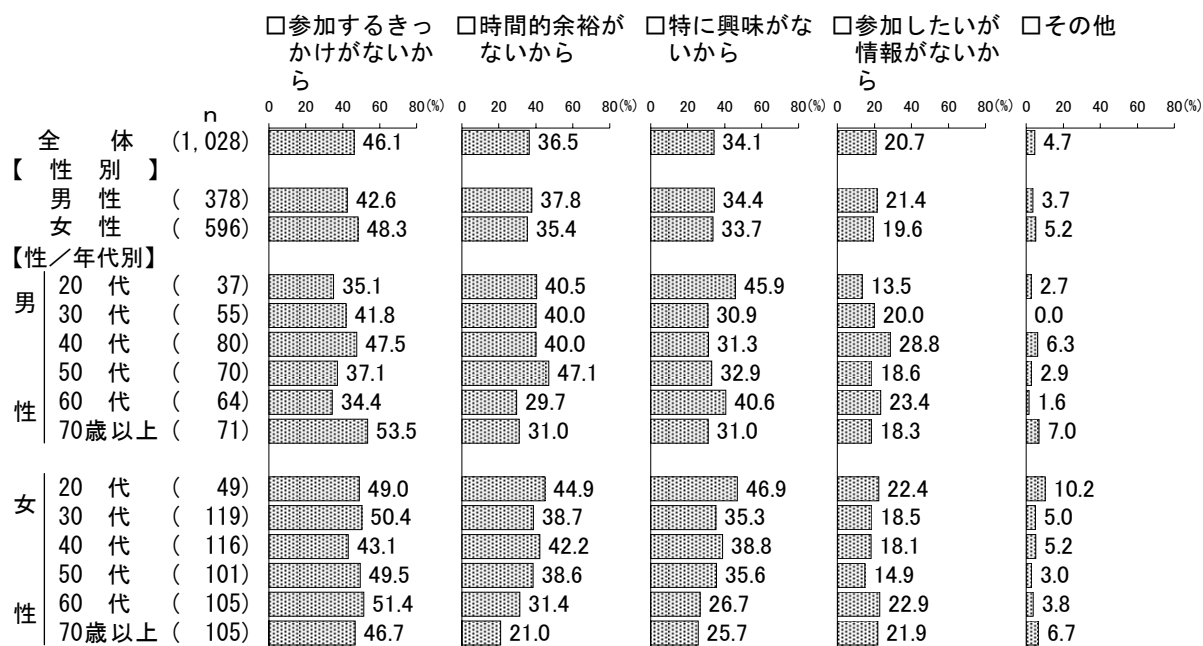
問 34-1 参加したことがない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

図 16-5-1



問 34 の区政について、1 つでも「参加したことがない」と答えた人 (1,028 人) に、その理由を聞いたところ、「参加するきっかけがないから」(46.1%) が 4 割半ばで最も高く、次いで「時間的余裕がないから」(36.5%)、「特に興味がないから」(34.1%)、「参加したいが情報がないから」(20.7%) の順になっている。(図 16-5-1)

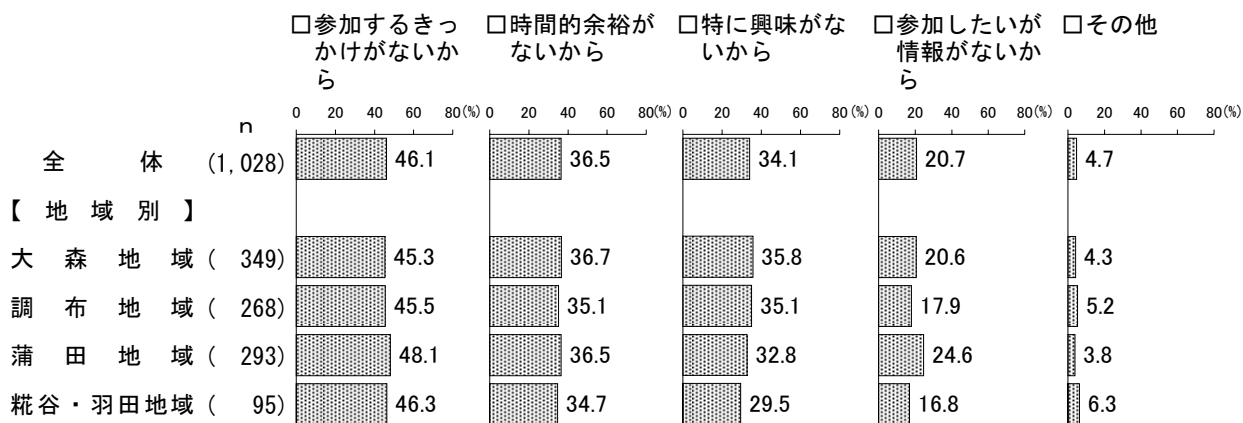
図 16-5-2 区政に参加したことがない理由－性／年代別



性別でみると、「参加するきっかけがないから」は女性（48.3%）が男性（42.6%）より5.7ポイント高くなっている。

性／年代別でみると、「参加するきっかけがないから」は男性70歳以上（53.5%）と女性60代（51.4%）で5割を超え、「時間的余裕がないから」は男性50代（47.1%）で5割近くと高くなっている。（図16-5-2）

図 16-5-3 区政に参加したことがない理由－地域別



地域別でみると、「参加するきっかけがないから」は蒲田地域（48.1%）で5割近く、「参加したいが情報がないから」は蒲田地域（24.6%）で2割半ばと高くなっている。（図16-5-3）

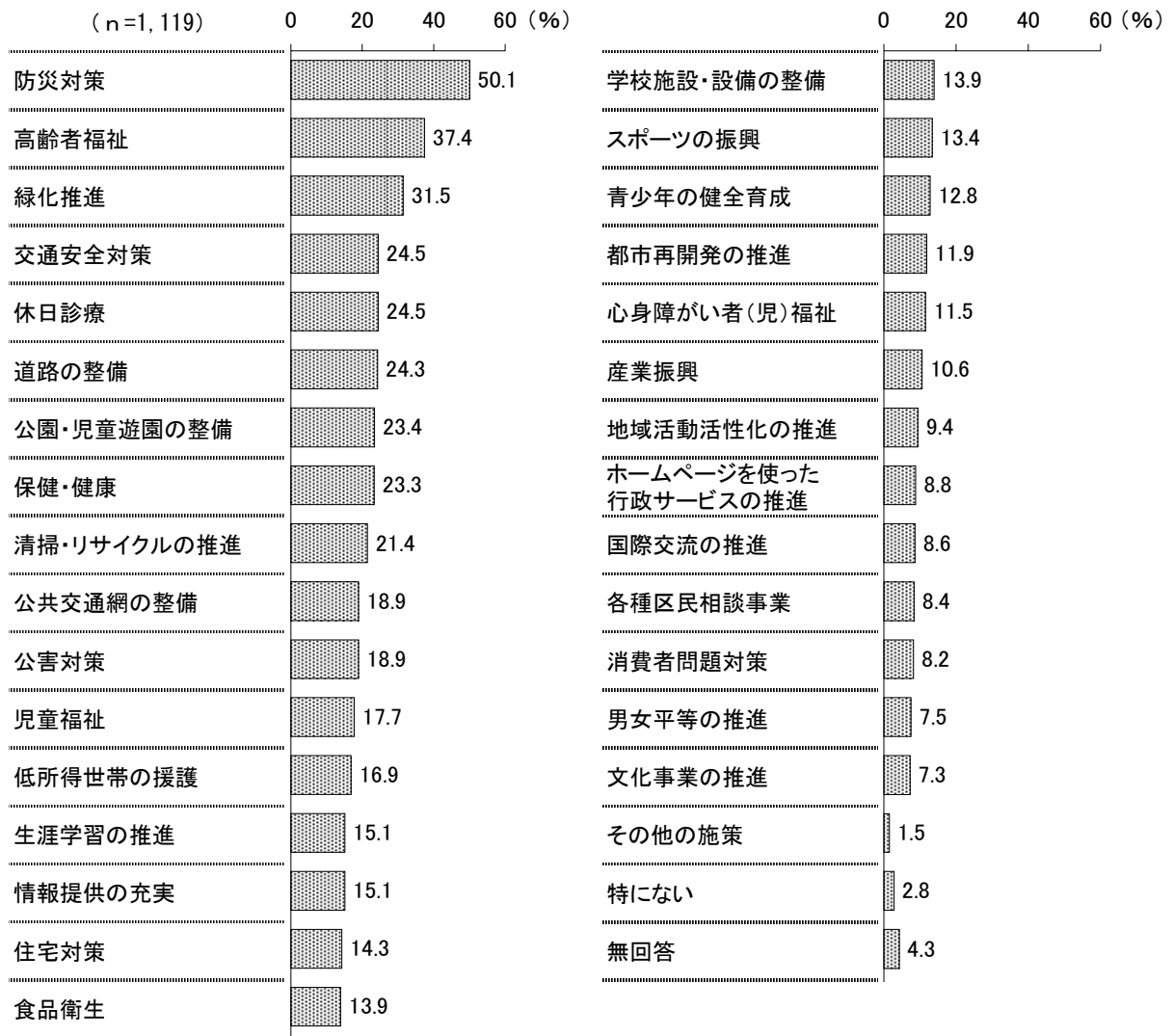
(6) 施策要望

◇「防災対策」が5割

問 35 あなたは、大田区の施策の中で、特に何に力を入れてほしいと思いますか。

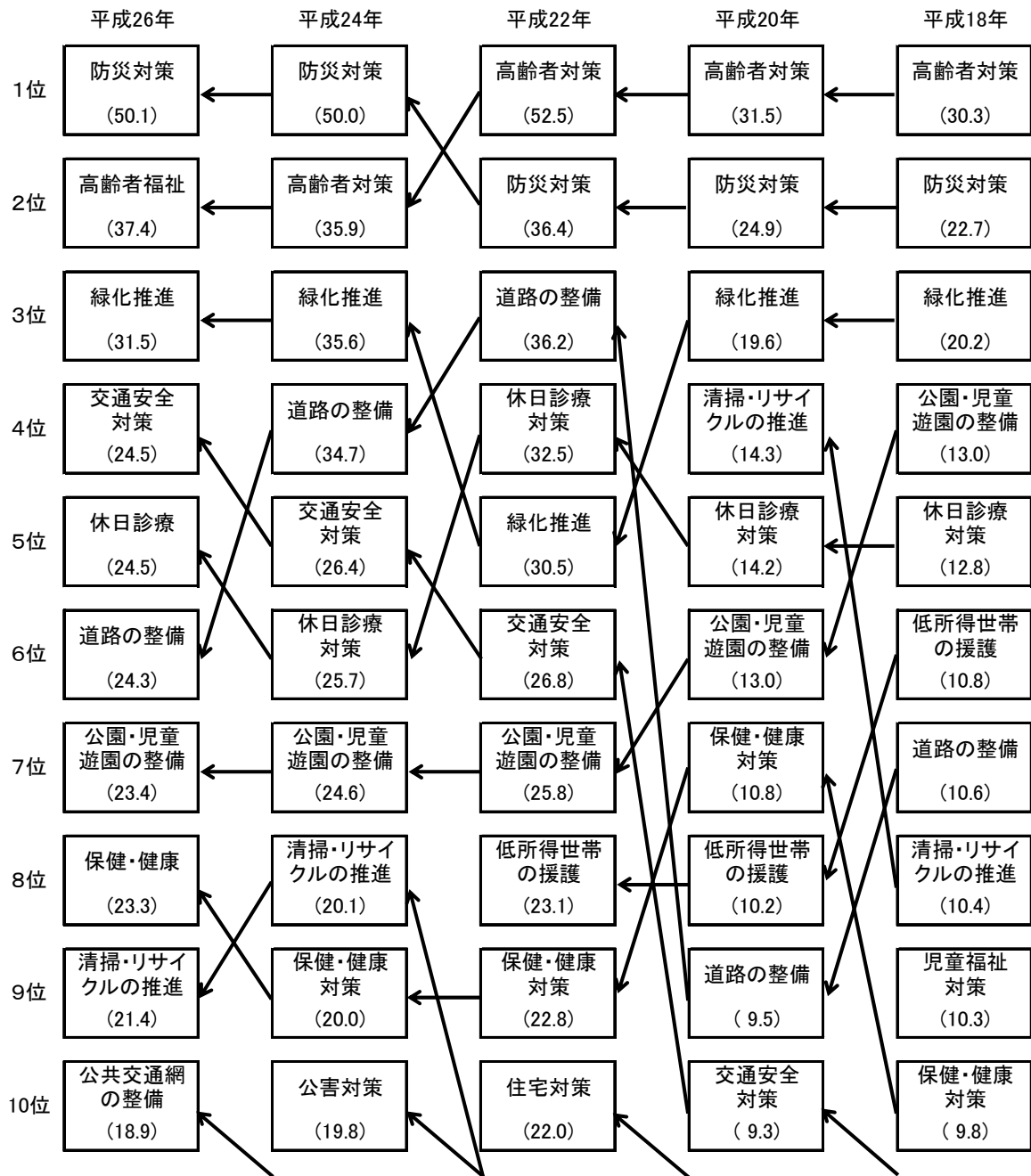
(〇はいくつでも)

図 16-6-1



区の施策の中で、特に力を入れてほしいことを聞いたところ、「防災対策」(50.1%)が5割で最も高く、次いで「高齢者福祉」(37.4%)、「緑化推進」(31.5%)、「交通安全対策」と「休日診療」(ともに24.5%)などの順になっている。(図16-6-1)

図 16-6-2 施策要望一経年比較（上位 10 項目）



※平成 22 年度から施策要望の回答条件が「3 つまで」から「いくつでも」に変更となっている。

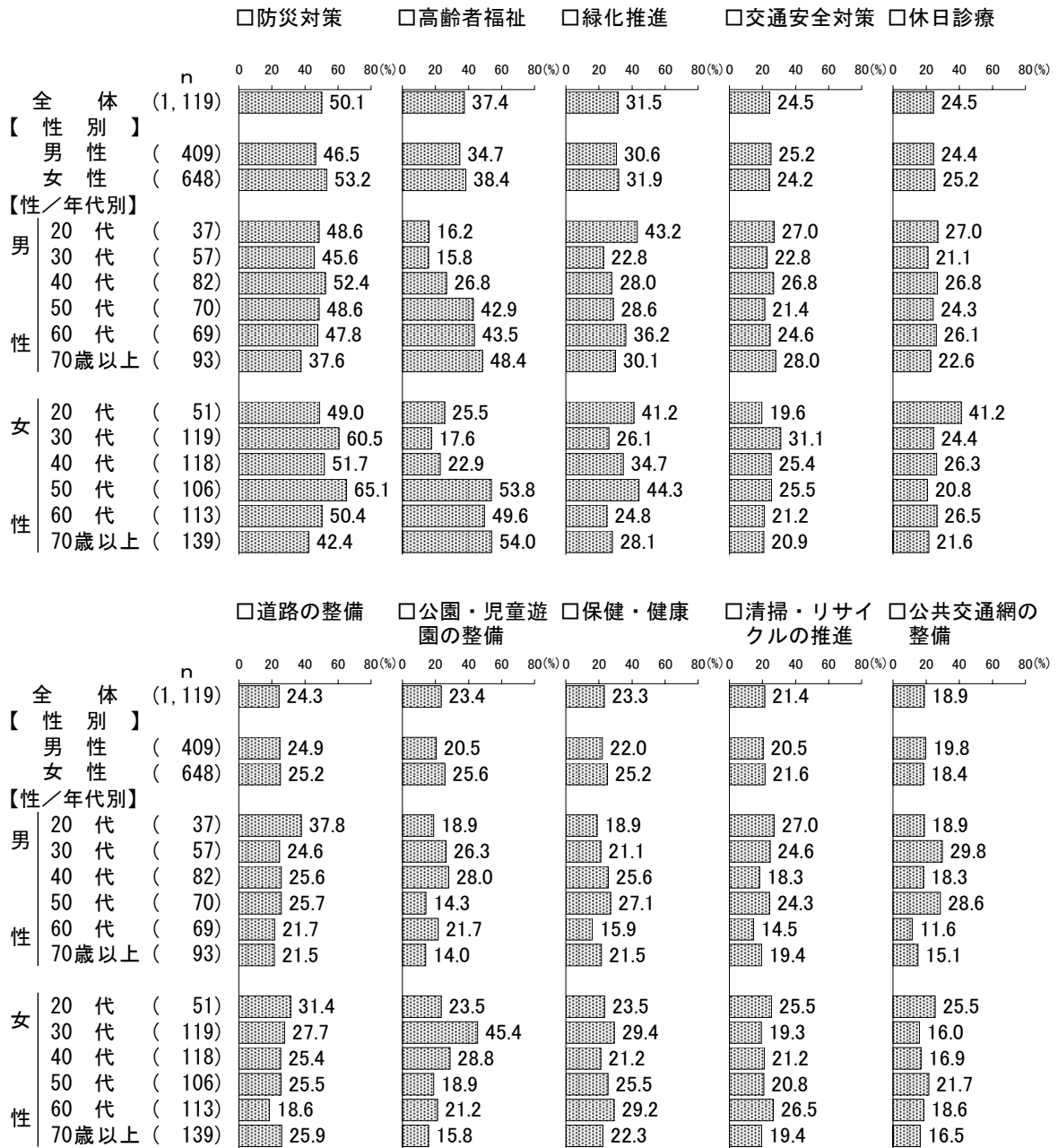
そのため、割合の変化について平成 20 年度以前と比較する際は要注意。

※「高齢者福祉」は平成 24 年度までは「高齢者対策」、「休日診療」は平成 24 年度までは「休日診療対策」、
「保健・健康」は平成 24 年度までは「保健・健康対策」としていた。

※同ポイントの項目は選択肢の順に記載

過去 4 回の調査結果と今回の調査結果の推移をみると、上位 3 項目については前回から順位の変動はなく、前回 5 位の「交通安全対策」が今回 4 位、前回 6 位の「休日診療」が今回 5 位と順位を上げている。また、前回 10 位以内に入らなかった「公共交通網の整備」が今回 10 位に順位を上げている。(図 16-6-2)

図 16-6-3 施策要望一性／年代別（上位 10 項目）



上位10項目を性別で見ると、「防災対策」は女性（53.2%）が男性（46.5%）より6.7ポイント高くなっている。

性／年代別で見ると、「防災対策」は女性50代（65.1%）で6割半ば、「高齢者福祉」は女性の50代（53.8%）と70歳以上（54.0%）で5割台と高くなっている。また、「緑化推進」は女性50代（44.3%）で4割半ば、「公園・児童遊園の整備」は女性30代（45.4%）で4割半ばと高くなっている。

（図16-6-3）

表 16-6-1 施策要望—地域別（上位5項目）

	n	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全 体	1,119	防災対策 (50.1)	高齢者福祉 (37.4)	緑化推進 (31.5)	交通安全対策 (24.5)	休日診療 (24.5)
大 森 地 域	378	防災対策 (49.5)	高齢者福祉 (37.3)	緑化推進 (33.1)	道路の整備 (24.3)	公園・児童 遊園の整備 (23.3)
調 布 地 域	282	防災対策 (55.3)	高齢者福祉 (34.4)	交通安全対策 (30.5)	緑化推進 (29.4)	休日診療 (27.3)
蒲 田 地 域	320	防災対策 (48.8)	高齢者福祉 (41.9)	緑化推進 (31.3)	道路の整備 (26.9)	休日診療 (26.3)
糀谷・羽田地域	111	防災対策 (45.0)	高齢者福祉 (36.0)	緑化推進 (35.1)	道路の整備 (28.8)	休日診療 (27.9)

※同ポイントの項目は選択肢の順に記載

上位5項目を地域別で見ると、「防災対策」は全ての地域で1位、「高齢者福祉」は全ての地域で2位となっている。また、3位に上げられている項目は大森地域、蒲田地域、糀谷・羽田地域で「緑化推進」、調布地域で「交通安全対策」となっている。（表16-6-1）